

## 古民家鑑定士講習並びに試験に際しての教本訂正並びに 鑑定書変更のご案内

memo

平成23年11月下旬の内容が変更となりました。教本の訂正並びに新しい古民家鑑定書についてご理解頂きますようお願いいたします。

\* 試験問題には影響ございません。

\* 古民家鑑定調査票については在来構法、伝統構法共内容が教本に記載の項目が変更されています。伝統構法は450項目より項目数が削減されています。在来構法は新しい項目が追加されていますが、いずれも本教本を学習されておくと問題の無い範囲での変更です。

変更箇所

P80 下段

試験時間 13時15分から14時15分まで（1時間半）

→会場により試験開始時間が変更されています。また試験時間は70分と短くなっておりませんが、教本の試験会場への持ち込みが可能となりました。

P144 下段 重要部分（古民家鑑定書は伝統構法、在来構法とも同じ調査票を使用する

→伝統構法、在来構法で別の調査票を使用します。試験においての取り扱いは変更前、同じ調査票を使用するという解釈でご理解下さい。

ご迷惑をおかけいたしますがご理解頂きますようお願いいたします。また、本変更に関してのお問い合わせは、古民家鑑定士講習並びに試験委託先 一般社団法人200年住宅再生ネットワーク機構へお問い合わせ下さい。

一般社団法人200年住宅再生ネットワーク機構  
〒791-8042 愛媛県松山市南吉田町2821-4 Bizport A505  
TEL089-968-7768 FAX089-968-7787  
<http://www.200live.com/>